

# 平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）



平成18年1月30日

上場会社名 株式会社アーレステイ

(コード番号：5852 東証第2部)

(URL <http://www.ahresty.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 高橋 新  
問合せ先責任者 取締役管理本部長 熊木 勉

TEL：(03)5332-6001

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
法人税等の計上基準：法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結(除外)1社 持分法(新規)1社  
(詳細は添付資料)

## 2. 平成18年3月期第3四半期の業績概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	73,567	7.8	4,365	10.9	4,104	16.9	2,556	92.3
17年3月期第3四半期	68,251	28.3	3,935	—	3,511	—	1,329	—
(参考) 17年3月期	96,043		5,597		4,803		2,265	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	143.05	—
17年3月期第3四半期	80.55	—
(参考) 17年3月期	134.69	—

### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	74,664	31,214	41.8	1,542.66
17年3月期第3四半期	67,742	18,566	27.4	1,218.28
(参考) 17年3月期	67,768	21,415	31.6	1,204.49

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	7,556	△ 7,908	374	2,626
17年3月期第3四半期	7,329	△ 5,517	△ 2,267	2,657
(参考) 17年3月期	9,203	△ 6,514	△ 3,213	2,568

### 【参考】平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	98,500	5,900	3,100

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 167円76銭

(注) 1株当たり予想当期純利益の計算は、予想年間期中平均株式数によっております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 平成18年3月期 第3四半期の業績概況 (連結)

### 〔経営成績〕

当第3四半期の連結業績は、売上高73,567百万円、営業利益4,365百万円、経常利益4,104百万円、当第3四半期純利益2,556百万円となりました。

当第3四半期の特別利益には、資産の有効活用の一環として株式売却を行ったことによる投資有価証券売却益437百万円が含まれております。

ダイカスト部門におきましては、主要顧客である自動車メーカーの新車投入に伴う国内需要の増加及び好調な輸出向け需要に支えられ、四輪車部品を中心として受注量が増加したことを受け、売上高が66,876百万円、営業利益は4,046百万円となりました。

アルミニウム部門におきましては、販売量の拡大施策展開の効果によりダイカスト用合金地金の受注量が増加したことにより売上高は3,444百万円となりました。原料不足と原料高騰により販売単価は上昇したものの販売価格への転嫁が遅れ営業利益は141百万円となりました。

完成品部門におきましては、半導体やIT関連の大型物件の受注があり、売上高が3,246百万円、営業利益は177百万円となりました。

### 〔財政状態〕

当第3四半期における総資産は74,664百万円（前年同期比10.2%増）となりました。この主な要因は北米子会社及び国内子会社の生産能力増強のための設備投資であります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益4,267百万円、減価償却費3,805百万円、たな卸資産の増加額931百万円等により、7,556百万円となりました。また投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出等により△7,908百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、株式発行による収入5,988百万円、配当金の支払△248百万円などにより374百万円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は2,626百万円となりました。

### 〔業績予想〕

平成18年3月期の業績予想につきましては、平成17年11月14日発表の業績予想を変更しておりません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前連結会計年度 (平成17年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
現金及び預金	2,626		2,803		△177	△6.3	2,604	
受取手形及び売掛金	22,586		21,472		1,113	5.2	22,914	
たな卸資産	8,788		9,225		△436	△4.7	7,798	
その他	1,865		2,070		△205	△9.9	1,641	
流動資産合計	35,865	48.0	35,572	52.5	293	0.8	34,959	51.6
II 固定資産								
有形固定資産	28,247		23,983		4,264	17.8	24,308	35.9
無形固定資産	1,047		473		574	121.4	1,139	1.7
投資その他資産	9,503		7,713		1,789	23.2	7,360	10.9
固定資産合計	38,798	52.0	32,170	47.5	6,628	20.6	32,808	48.4
資産合計	74,664	100.0	67,742	100.0	6,922	10.2	67,768	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
支払手形及び買掛金	22,933		20,725		2,207	10.7	19,491	
短期借入金	2,386		7,866		△5,479	△69.7	6,585	
その他	4,144		6,208		△2,063	△33.2	6,574	
流動負債合計	29,464	39.5	34,800	51.4	△5,335	△15.3	32,650	48.2
II 固定負債								
社債	1,000		1,000		—	—	1,000	
長期借入金	6,660		7,021		△361	△5.1	6,630	
退職給付引当金	3,028		2,931		96	3.3	2,917	
その他	3,201		1,649		1,552	94.1	3,054	
固定負債合計	13,890	18.6	12,602	18.6	1,287	10.2	13,602	20.1
負債合計	43,354	58.1	47,402	70.0	4,048	△8.5	46,253	68.3
(少数株主持分)								
少数株主持分	95	0.1	1,772	2.6	△1,676	△94.6	98	0.1
(資本の部)								
資本金	4,686	6.3	1,691	2.5	2,995	177.1	1,691	2.5
資本剰余金	4,634	6.2	1,141	1.7	3,493	306.1	1,253	1.8
利益剰余金	19,943	26.7	16,724	24.7	3,219	19.3	17,657	26.1
その他有価証券評価差額金	2,445	3.3	1,682	2.5	762	45.3	1,762	2.6
為替換算調整勘定	△449	△0.6	△1,007	△1.5	△557	△55.4	△906	△1.3
自己株式	△46	△0.1	△1,664	△2.5	△1,618	△97.2	△41	△0.1
資本合計	31,214	41.8	18,566	27.4	12,647	68.1	21,415	31.6
負債、少数株主持分 及び資本合計	74,664	100.0	67,742	100.0	6,922	10.2	67,768	100.0

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 前連結会計年度 (平成17年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
I 売上高	73,567	100.0	68,251	100.0	5,315	7.8	96,043	100.0
II 売上原価	63,317	86.1	58,761	86.1	4,556	7.8	82,969	86.4
売上総利益	10,249	13.9	9,490	13.9	759	8.0	13,074	13.6
III 販売費及び一般管理費	5,883	8.0	5,554	8.1	329	5.9	7,477	7.8
営業利益	4,365	5.9	3,935	5.8	430	10.9	5,597	5.8
IV 営業外収益	860	1.2	536	0.7	324	60.5	579	0.6
受取利息及び配当金	73		77		△3	△5.0	87	
連結調整勘定償却額	203		127		76	60.2	171	
持分法による投資利益	146		5		141	2,475.3	15	
その他	436		325		110	33.9	305	
V 営業外費用	1,122	1.5	961	1.4	161	16.8	1,373	1.4
支払利息	197		212		△15	△7.4	301	
その他	925		748		176	23.7	1,072	
経常利益	4,104	5.6	3,511	5.1	593	16.9	4,803	5.0
VI 特別利益	561	0.8	220	0.3	341	154.6	2,461	2.5
VII 特別損失	398	0.6	930	1.3	△531	△57.2	1,093	1.1
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	4,267	5.8	2,801	4.1	1,466	52.3	6,170	6.4
税金費用	1,694	2.3	1,388	2.1	305	22.0	2,708	2.8
少数株主利益(減算)	16	0.0	82	0.1	△66	△80.6	1,196	1.2
四半期(当期) 純利益	2,556	3.5	1,329	1.9	1,226	92.3	2,265	2.4

### 3. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 前連結会計年度 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	4,267	2,801	6,170
減価償却費	3,805	3,657	5,295
売上債権の増加額又は減少額（△：増加額）	475	855	△97
たな卸資産の増加額又は減少額（△：増加額）	△931	△1,585	△31
仕入債務の増加額（△：減少額）	3,339	1,776	516
その他	△442	640	△1,128
小 計	10,514	8,145	10,725
法人税等の支払額	△2,624	△680	△1,302
その他	△333	△135	△220
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,556	7,329	9,203
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券取得による支出	△1,565	△11	△53
有形固定資産取得による支出	△7,100	△5,421	△7,363
その他	757	△84	902
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,908	△5,517	△6,514
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	8,430	15,600	23,140
短期借入金の返済による支出	△12,010	△15,774	△23,683
長期借入金の返済による支出	△2,205	△820	△2,240
株式の発行による収入	5,988	—	—
配当金の支払額	△248	△161	△161
その他	420	△1,111	△269
財務活動によるキャッシュ・フロー	374	△2,267	△3,213
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	35	△3	△15
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額 （△：減少額）	57	△452	△541
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,568	2,215	2,215
VII 連結会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加高	—	894	894
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	2,626	2,657	2,568

#### 4. 四半期財務情報の作成等に係る事項

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

- ・連結子会社 (除外) 1社 パスカル工業株

菅原精密工業株はパスカル工業株と平成17年4月1日に合併し(株)アーレスティ山形と商号変更している。

- ・持分法適用関連会社 (新規) 1社 東海精工株

#### 5. セグメント情報

##### (1) 事業の種類別セグメント情報

【 当 第 3 四 半 期 】 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	ダイカスト 部 門	アルミニウ ム 部 門	完成品部門	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	66,876	3,444	3,246	73,567	—	73,567
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	857	0	857	(857)	—
計	66,876	4,302	3,247	74,425	(857)	73,567
営業費用	62,829	4,160	3,069	70,059	(857)	69,201
営業利益	4,046	141	177	4,365		4,365

【 前 第 3 四 半 期 】 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	ダイカスト 部 門	アルミニウ ム 部 門	完成品部門	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	60,860	2,804	4,587	68,251	—	68,251
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,121	0	1,121	(1,121)	—
計	60,860	3,926	4,587	69,373	(1,121)	68,251
営業費用	57,399	3,749	4,288	65,437	(1,121)	64,315
営業利益	3,460	176	298	3,935		3,935

【 前連結会計年度 】 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	ダイカスト 部 門	アルミニウ ム 部 門	完成品部門	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	85,669	3,835	6,538	96,043	—	96,043
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,492	2	1,494	(1,494)	—
計	85,669	5,327	6,541	97,538	(1,494)	96,043
営業費用	80,625	5,114	6,201	91,941	(1,494)	90,446
営業利益	5,043	213	339	5,597		5,597

(注) 1. 各事業区分の主要製品

事業区分	主 要 製 品
ダイカスト部門	車両部品、汎用エンジン部品、産業機器部品、金型等
アルミニウム部門	アルミニウム合金地金
完成品部門	建築用床材、芝刈機、草刈機

2. 従来、主に提出会社の管理部門に係る費用については配賦不能営業費用としていたが、管理部門に係る費用とセグメント別事業との関連性について見直しを行った結果、当該費用を各セグメントに負担させることがセグメント別の営業損益をより適切に表示するとの判断に至ったため、当連結会計年度より各セグメントに配賦する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合と比較して、当第3四半期の営業利益は、ダイカスト部門1,721百万円、アルミニウム部門13百万円及び完成品部門10百万円減少しております。

## (2) 所在地別セグメント情報

【 当 第 3 四 半 期 】 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	その他の 地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	62,687	10,090	789	73,567	—	73,567
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	633	12	11	657	(657)	—
計	63,320	10,103	801	74,225	(657)	73,567
営業費用	60,507	8,924	697	70,129	(927)	69,201
営業利益	2,813	1,178	104	4,096	269	4,365

【 前 第 3 四 半 期 】 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	その他の 地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	60,052	7,581	618	68,251	—	68,251
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	435	44	45	479	(479)	—
計	60,441	7,625	664	68,731	(479)	68,251
営業費用	57,258	6,981	601	64,841	(525)	64,315
営業利益	3,183	643	62	3,890	45	3,935

【 前連結会計年度 】 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	その他の 地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	83,719	11,531	791	96,043	—	96,043
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	666	42	73	782	(782)	—
計	84,386	11,574	864	96,825	(782)	96,043
営業費用	80,132	10,190	787	91,110	(664)	90,446
営業利益	4,253	1,384	77	5,715	(118)	5,597

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北米…米国

その他の地域…東アジア及び東南アジア諸国

3. 従来、主に提出会社の管理部門に係る費用については配賦不能営業費用としていたが、管理部門に係る費用とセグメント別事業との関連性について見直しを行った結果、当該費用を各セグメントに負担させることがセグメント別の営業損益をより適切に表示するとの判断に至ったため、当連結会計年度より各セグメントに配賦する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合と比較して、当第3四半期の営業利益は、日本が1,697百万円、その他の地域が47百万円減少しております。

### (3) 海外売上高

【 当 第 3 四 半 期 】 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	10,096	839	10,935
II 連結売上高 (百万円)			73,567
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	13.72	1.14	14.86

【 前 第 3 四 半 期 】 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	7,591	765	8,356
II 連結売上高 (百万円)			68,251
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	11.1	1.1	12.2

【 前連結会計年度 】 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	11,535	901	12,436
II 連結売上高 (百万円)			96,043
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	12.0	0.9	12.9

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北米……………米国

その他の地域…欧州、アジア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。